

○*Heliamphora heterodoxa* の染色体数 (近藤勝彦) Katsuhiko KONDO:
The chromosome number of *Heliamphora heterodoxa*

Heliamphora は *Sarraceniaceae* の一属で、南米ベネズエラ・ガイアナ国境の山脈高山帯にのみ分布し、現在 6 種が知られている。染色体観察材料入手がむずかしく、いままでに *H. nutans* Benth. の染色体数が Dr. A. Kress (2n=42, Ber. Dtsch. Bot. Ges. 83(2): 55-62, 1970) により報告されたにすぎない。



Fig. 1. Somatic chromosomes (× ca. 1450) in root tip cell of *Heliamphora heterodoxa* Steyermark (2n = 42).

slopes of Mt. Roraima at an altitude of 1350 meters. They were growing in both sun and shade in a loose, very wet sandy soil. Night temperatures fell to 49-55 degree F., and day elevations were 75-80 degree F. at soil level. There is much wind during the day. Annual rainfall was 150-200 inches during the winter months, the summer being drier but the boggy areas remaining wet with ground water. Coll. J. A. Steyermark, January 5, 1971.

観察は根端細胞で、前処理をせず採集後そのまま酢酸アルコール混合液 (1:3) にて固定したものを用い、酢酸カーミンおしつぶし法により行った。2n=42 を記録した (Fig. 1)。同じ科に属する *Sarracenia* や *Darlingtonia* に比べてそれぞれの染色体が大変小さい。*H. nutans* の染色体数が 2n=42 であるから、*H. heterodoxa* と *H. nutans* は同数性の関係にあることになる。*H. heterodoxa* は分類学上 *H. nutans* と *H. minor* Gleason に非常に近似の種である (Steyermark, 1951; Fieldiana: Bot. 28: 239-241)。また *H. nutans* は変異性に富んだ種である。これらの事から *H. nutans* と *H. heterodoxa* とは同一種である気がしてならない。(Department of Botany, The University of North Carolina, Chapel Hill, N. C. 27514, U. S. A.)

□杉本順一: 新日本樹木総検索誌, 10.5×17.5 cm, 索引共 583 頁, 1972 年 6 月 1 日, 井上書店発行, 3,000 円。小笠原, 琉球を除いた日本の樹木の総検索である。奄美大島までふくめたので、琉球の植物もかなり入っている。野生種だけでなく、外来の栽培種や園芸品種も収録してあるし、ポケット版なので手軽に使えて便利である。

(山崎 敬)